

2次試験 合格ゼミナール (土・日) B コース (PM 3:45~)

ステップ	土曜 Bコース (午後 始まり)	日曜 Bコース (午後 始まり)	重点 科目	講座 概要	修 得 する 知 識 ・ 技 能
基礎 ステップ	1月6日(13日)	1月7日(14日)	事例Ⅰ～Ⅳ インプット 講義	本試験を解くために必要な知識や考え方をセットアップ ならびに、合格のための正しい学び方・努力の方向性の把握を行います。	インプット講義(前半4回)の講座概要 ・初回オリエンテーション ・FINAL PAPER BASEMENT講座(2次試験の必要かつ十分な知識等の把握) ・再現答案分析講義(事例別に解説・ディスカッション) ・80分のタイムマネジメントの講義 ・「構文のつくり方」メソッド導入解説と練習 ・読み解きワーク講座(2次試験の与件、設問の読み方の高速・高精度化)
	1月20日(27日)	1月21日(28日)			
	2月3日(10日)	2月4日(11日)			
	2月17日	2月18日	事例Ⅰ		
	2月24日	2月25日	事例Ⅱ		
	3月3日	3月4日	事例Ⅲ		
	3月10日	3月11日	事例Ⅳ		
	3月17日	3月18日			
応用 ステップ	3月24日	3月25日	事例Ⅰ	設問と事例文を対応付け、効率的に解答を導き出すために必要な読み方、考え方、書き方を高めます。	事例を解き、その場で個別に思考プロセスの確認・アドバイスをを行います。 ・なぜ、正しい思考プロセスにたどりつけなかったのかとその歯止めの方法 ・本試験会場ではどのようにすれば正しい思考にたどりつけるか ・その正しい思考プロセスを習得するためのどのような練習をすれば良いのか。 ・基礎ステップで学んだ知識・技能獲得を実のあるものにしていきます。 各回の標準的時間割 20分:基本知識確認(FPB、メリ・デメ集等より) 120分:構文のつくり方(設問分析と対応力基礎構築) 80分:事例演習 60分:解説・その場添削・質疑応答・ディスカッション 20分:課題の確認等
	3月31日	4月1日	事例Ⅱ		
	4月7日	4月8日	事例Ⅲ		
	4月14日	4月15日	事例Ⅳ		
	4月21日	4月22日	事例Ⅰ		
	5月12日	5月13日	事例Ⅱ		
	5月19日	5月20日	事例Ⅲ		
	5月26日	5月27日	事例Ⅳ		
完成 ステップ	6月2日	6月3日	事例Ⅰ	限られた時間の中で、ブレることなく合格に直結する思考プロセスの確立を行います、本試験会場合格答案を完成させる実践能力を養います。	応用ステップに続いて、解答作成&フィードバックを行います。 ・「採点者」に「合格」と言って頂く答案作成のため、「最新出題傾向と予想・テクニック・時間の管理・合格レベルの文章の書き方等々、たくさんのお伝えします。 (この段階になるころには、合格までの経路が明確になっていることと思います) ・基礎・応用で学んできたことを最終確認しながら本試験に向けて一気に完成させます。 各回の標準的時間割 20分:基本知識確認(FPB、メリ・デメ集等より) 120分:構文のつくり方(設問分析と対応力基礎構築) 80分:事例演習 60分:解説・その場添削・質疑応答・ディスカッション 20分:課題の確認等
	6月9日	6月10日	事例Ⅱ		
	6月16日	6月17日	事例Ⅲ		
	6月23日	6月24日	事例Ⅳ		
	6月30日	7月1日	事例Ⅰ		
	7月7日	7月8日	事例Ⅱ		
	7月21日	7月22日	事例Ⅲ		
	7月28日	7月29日	事例Ⅳ		

全24回(全24日間)
受講時間：15:45～21:00

() 内の日付は予備日となります。

新宿教室 通学 講座		配布教材 ①FINAL PAPER BASEMENT(4冊) ②高速・高精度 読み解きワークブック(読解ワーク) ③メリット・デメリット100問100答(メリデメリル) ④構文のつくり方(5年分) ⑤財務・会計対応力完成ノート ⑥その他各種教材
受講料	192,000円(税込) ※厚生労働省教育訓練給付制度の対象講座です。 (申請される場合は所定の要件を満たす必要があります)	
お支払先	ゆうちょ銀行 ○一九(ゼロイチキキュウ)支店 (当座)0695536 株式会社 SLA カ)エスエルエー *郵便振替(専用紙)または現金でのお支払も可能です。	

Skype対応をご希望の方はお問い合わせください。